

令和3年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（後期）講義概要

【文化文学コース】

ねらい: 様々な文化や文学について理解を深め、自己の教養向上をめざす。

日程: 原則として、各回木曜日 一部 13:30 から 14:30 まで 二部 15:00 から 16:00 まで

会場: グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第9回) 10月7日 (第11回) 11月4日 (第13回) 12月2日 古典文学研究家 やまだ きみこ 山田 喜美子	徒然草に見るウワサ話とフェイクニュース 「徒然草」に、「世間で伝えられている話は、ほとんどが作り事だ」とあります。人の口から口へと伝えられるうちに、より面白く、より刺激的になっていくことが多いと。しかし、情報は必要です。兼好は、そのウワサにどう対処したのでしょうか。 ●10月7日: 鬼女出現のウワサに翻弄される京の人々の話から、群集心理をさぐる。 ●11月4日: 1334年に京都二条河原に掲げられた落書を紹介。メディアの歴史。 ●12月2日: 兼好は、ウワサにどう対処すれば良いと言っているか。	700年前に、兼好法師が世間の情報にどう対処したかを通して、現代に蔓延する真偽あやふやな「情報」を考えます。
(第10回) 10月28日 (第12回) 11月11日 (第14回) 12月23日 台東区文化財保護調査員 いとう ひろゆき 伊藤 宏之	石塔から中世の板橋を考えてみよう 板橋区には、板碑などの中世に造立された石塔がたくさん残されています。なかでも板碑を手掛かりに、板橋の歴史、人々の信仰を探ります。 ●10月28日: 中世石塔の概略を学びます。 ●11月11日: 板碑とはなにか? について学びます。 ●12月23日: 板橋区の板碑を何がわかるのか、考えてみます。	区内にはたくさんの中世資料が身近に存在しています。身近な歴史資料に関心をもって、地元の歴史を探ってみましょう。

第14回の講義日程が変更になりましたので、お間違えのないよう
ご注意ください。

(変更前) 12月16日 → (変更後) 12月23日

<裏面あり>

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第16～19回) 1月20日 2月 3日 2月10日 2月17日</p> <p>早稲田大学・法政大学兼任講師、英米演劇・映画研究者 <small>ひろかわ おさむ</small> 広川 治</p>	<p>シェイクスピア劇の世界</p> <p>世界で上演され続けているシェイクスピア劇にはどのような魅力があるのでしょうか。俳優の演技、戯曲の言葉を学び、作品の読解を進めながら、シェイクスピア劇の面白さ、その奥深さと広がりを探っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1月20日：シェイクスピア入門 ～この世はすべて舞台～ 作品、時代背景等の概説から始めます。 ●2月 3日：俳優たちのシェイクスピア ～ローレンス・オリヴィエから吉田鋼太郎まで～ 舞台や映画での演技を考察します。 ●2月10日：映画の中のシェイクスピア ～映画で引用される名台詞、名場面～ シェイクスピア作品の言葉に注目します。 ●2月17日：生きるべきか死ぬべきか ～シェイクスピアと迷いの美学～ 作品の主題や劇作術について学びましょう。 	<p>シェイクスピアの作品を通じて、舞台や映画に対する視野を広げ、人間理解を深めます。</p>
<p>(第15回) 1月6日 (第20回) 3月3日</p> <p>山梨県立博物館長・筑波大学名誉教授 <small>もりや まさひこ</small> 守屋 正彦</p>	<p>日本の仏教美術、その造形について</p> <p>日本の仏教美術の特徴を、時代を追って紹介します。古代仏教の国際性、日本的な仏教造形の確立、極楽浄土の思想と造形、鎌倉新仏教、禅と美術など、日本の仏教思想を反映して造形が変化します。仏教が育んだ日本の芸術精神を造形を通して学んでいきましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1月6日：古代の仏教美術、生老病死の造形を考えます。 ●3月3日：極楽浄土の造形、禅の表現について考えます。 	<p>インド、西アジアの造形を学び、日本の仏教美術は成長しました。スライドを通して、日本の造形精神を歴史的にまなんでいきましょう。</p>

【注意事項】

- 1 入学2年目の方は、講座の受講のほかに、卒業レポートを提出していただく必要があります。
卒業レポートの提出期間は、11月1日(月)～12月2日(木)です。詳細は、「卒業レポート」提出のお願いをご覧ください。
- 2 卒業式は、令和4年3月29日(火)です。詳細が決まり次第お知らせします。
- 3 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 4 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。
(板橋区健康生きがい部長寿社会推進課シニア事業係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2372)

令和3年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（後期）講義概要

【社会生活コース】

ねらい: 社会に関わる様々な事象について学び、社会や生き方を見つめ直すヒントを得る。

日程: 原則として、各回金曜日 一部 9:30 から 10:30 まで 二部 11:00 から 12:00 まで

会場: グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第9～10回) 9月17日 9月24日 東京海洋大学名誉教授 いしまる たかし 石丸 隆	海を取り巻く環境問題 SDGs(持続可能な開発目標)という言葉をよく聞かれると思います。17の目標中の14番目に海の豊かさを守ろうというものがあります。海の豊かさって何でしょう。また、他の目標とのかかわりはどうなっているのでしょうか。遠いようで近い私たちと海の関係について一緒に考えて行きたいと思えます。 ●9月17日:地球の歴史の中での現在の環境とは(温暖化と海) ●9月24日:私たちの暮らしと海の汚染について	人間活動が海や地球環境に与える変化と、私たちがそれによってどのような影響を受けるのかについて解説します。
(第11～14回) 10月1日 10月8日 10月15日 10月29日 慶應義塾大学商学部教授 なかじま たかのぶ 中島 隆信	これも経済学だ! 経済学とはカネにまつわる話だけを扱うと思っておられる方は多いのではないのでしょうか。本講義では、通常の経済書などでは扱わないテーマをとりあげ、経済学的思考法の面白さを学んでいただきます。 ●10月1日:経済学的思考法とは? ●10月8日:大相撲はなぜ生き残ったのでしょうか? ●10月15日:人はなぜ祈祷寺院に行くのでしょうか ●10月29日:「笑い」の解剖	経済学という学問の守備範囲の広さと懐の深さを学んでいただくことを目指します。
(第15～16回) 12月10日 12月17日 東京家政大学家政学部教授 にいげき たかし 新関 隆	健康長寿社会に役立つ情報コミュニケーション技術(ICT) 健康長寿社会に役立つ情報コミュニケーション技術(ICT)について、そのしくみと、これまでの進展について学びます。次に実際に ICT を利活用するために必要な事柄について学ぶとともに、これからどのように利活用していったらよいか、について考えます。 ●12月10日:健康長寿社会に役立つ ICT のしくみ、進展 ●12月17日:健康長寿社会に役立つ ICT の利活用、これから	健康長寿社会を支える情報コミュニケーション技術(ICT)について、しくみやこれまでの進展、そして利活用について学びます。

<裏面あり>

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第17～20回) 1月 7日 1月28日 2月 4日 2月18日</p> <p>渋沢史料館副館長 <small>くわばら こういち</small> 桑原 功一</p>	<p>渋沢栄一の生き方</p> <p>渋沢栄一は、日本に近代的経済社会の基礎を築いた人物といわれています。数多くの株式会社の設立・育成に関わり、経済人としてのイメージが強いですが、教育や福祉など社会公共事業、民間外交にも中心的に尽力しています。そうした幅広い実践活動は、どのような考えをもとに行われたのか、栄一の生き方について探ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1月 7日：青年期に渋沢栄一が抱いた志についてみてみます。 ● 1月28日：渋沢栄一の近代的経済社会の基礎を築く実践活動をみてみます。 ● 2月 4日：渋沢栄一の「論語と算盤」の考えとその意義を探ります。 ● 1月18日：渋沢栄一の老いへの向き合い方についてみてみます。 	<p>近代日本の変革期における渋沢栄一の生き方を学び、変化が激しい現代社会に生きる自分を取りまく課題解決のヒントを得ます。</p>

【注意事項】

- 1 入学2年目の方は、講座の受講のほかに、卒業レポートを提出していただく必要があります。
卒業レポートの提出期間は、11月 1日(月)～12月10日(金)です。詳細は、「卒業レポート」提出のお願いをご覧ください。
- 2 卒業式は、令和4年3月29日(火)です。詳細が決まり次第お知らせします。
- 3 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 4 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。
(板橋区健康生きがい部長寿社会推進課シニア事業係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2372)

令和3年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（後期）講義概要

【健康福祉コース】

ねらい:健康寿命を延ばし、心身ともにいきいきと過ごすための秘訣を学ぶ。

日程:原則として、各回月曜日 一部 13:30 から14:30まで 二部 15:00 から16:00まで

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第6～8回) 10月11日 10月25日 11月1日 慶應義塾大学理工学部 教授 いかが としはる 伊香賀 俊治	健康に長生きできる住まいと住まい方 健康に長生きするために、食事や運動など生活習慣改善の取り組みが全国的に推進されています。しかしながら、住まいと住まい方の改善が忘れられがちです。住まいと住まい方が、高血圧症、循環器系疾患、関節症、認知症、熱中症を予防し、健康寿命を延ばす住まいと住まい方をわかりやすく解説します。 ●10月11日:疾病予防のための住まいと住まい方 ●10月25日:介護予防のための住まいと住まい方 ●11月1日:孫の健やかな成長にもつながる住まいと住まい方	自分ですぐにできる住まい方改善と住宅の住み替え、リフォーム時に役立つ知恵を身につけます。
(第9～10回) 11月8日 11月22日 東洋大学法学部教授 たにがま ひのり 谷釜 尋徳	スポーツとは何かを考えよう 「スポーツとは何か?」と問われると、意外と答えるのは難しいものです。本講義では、スポーツマンシップの考察を通じてスポーツの価値を掘り下げ、さらに江戸時代の人々が熱中したスポーツ(お伊勢参りの旅)を取り上げて日本人とスポーツの関わりを一緒に学びましょう。 ●11月8日:スポーツマンシップとは何か ●11月22日:江戸庶民の旅と歩行	スポーツの意味や価値について、深く考察できる力を身につけます。
(第11～13回) 12月6日 12月13日 12月20日 社会保険労務士・産業能率大学総合研究所兼任 講師 おくむら れいじ 奥村 禮司	どうなっているの私たちの年金・医療・介護保険!? 遺族年金って、どれくらいもらえるか知っていますか?病院にかかる医療費って、かかる病院によって値段が違っていると知っていますか?介護保険って、訪問調査のときの対応により介護区分が変わってしまうことを知っていますか?法律や制度は知らないと損をしてしまいます。しかし、知らないがために損をしていることも知らないまま終わってしまいます。講義では、サザエさん一家を例に、裏話を交えながら社会保障の三本柱の仕組みをお話します。是非損をしないように一緒に勉強しましょう。 ●12月6日:どうなっているの私たちの年金保険!? ●12月13日:どうなっているの私たちの医療保険!? ●12月20日:どうなっているの私たちの介護保険!?	社会保障制度の理解が深まり、手続きや対応を間違えると損をしてしまうことに気が付きます。「もっと制度をよく理解しなくては」と知る意欲がわいてきます。

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第14～15回) 1月17日 1月24日</p> <p>NPO 法人健幸とまちづくり 研究所理事長</p> <p>そのだ せきや 藺田 碩哉</p>	<p>コロナ後の新しい生活様式と「健幸」生活のデザイン</p> <p>コロナ禍は私たちの暮らしのあり方に、後戻りのできない大きな影響を与えています。今後は自分の健康にこれまで以上に注意を向けるとともに、家族や地域の人々との協力関係も作り直していかねばなりません。生活の再点検を進め、身体の健康と心のあり方や社会との関わりを総合した、健康で幸福な生活の組み立て方を考えていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1月17日:コロナ禍は私たちの生活をどのように変えたか ● 1月24日:個人の自立を土台に他者との新たな絆をどう作るか 	<p>コロナ禍によって明らかになった生活の問題点を総合的に理解し、その解決の方向を見つけ出すことを目指します。</p>
<p>(第16～17回) 2月7日 2月14日</p> <p>東京家政大学准教授</p> <p>まつおか ようこ 松岡 洋子</p>	<p>介護保険を、グローバルな視点でローカルに考える</p> <p>デンマーク、オランダ、イギリスなどの「高福祉国」では、少子高齢化を背景に「制度サービスを縮小」し、「自立」「住民による地域資源づくり」へと大きく舵を切っています。日本の介護保険では「地域包括ケア」が進められていますが、2025年に向けて高齢者は増え、介護給付は膨張するばかりです。安心につながるかもしれませんが、制度のサステナビリティ(継続維持性)の側面からは由々しき状況です。介護や地域の問題をグローバルな視点でローカルに考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2月7日:海外の介護制度とその状況 ● 2月14日:日本と海外の比較から板橋区を考える 	<p>日本の介護保険制度、板橋区の現状を理解し、海外における最新の方向性と比べつつ、介護の問題を「我が事」「地域」の問題として考え行動していくきっかけとする。</p>
<p>(第18～20回) 2月21日 2月28日 3月7日</p> <p>アールキューブ株式会社 あんしんネット事業部長</p> <p>いしみ よしのり 石見 良教</p>	<p>シニア世代のモノとココロの整理術</p> <p>シニア世代の方が、地域の中でより良い人生を過ごせるように、まずは終活を考えていただき、その実践として行なうべき身の回りの整理について整理のプロがアドバイスいたします。また現代社会が抱える孤独死問題やゴミ問題を、実際の整理現場の視線で伝え、聴講者と共に解決の糸口(見守り活動)を見つけていきたいと思えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2月21日:終活を考える(エンディングノートのスズメ) ● 2月28日:今すぐ始める生前整理(元気な時に始める生前整理のスズメ) ● 3月7日:シニア世代のゴミ問題(孤独死をなくすために) 	<p>講座を通じて、物の整理と心の整理を、まずは自分のこととしてとらえて考えて実践していただきます。</p>

【注意事項】

- 1 入学2年目の方は、講座の受講のほかに、卒業レポートを提出していただく必要があります。
卒業レポートの提出期間は、11月1日(月)～12月6日(月)です。詳細は、「卒業レポート」提出のお願いをご覧ください。
- 2 卒業式は、令和4年3月29日(火)です。詳細が決まり次第お知らせします。
- 3 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 4 長期欠席の後に出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。
(板橋区健康生きがい部 長寿社会推進課 シニア事業係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2372)